

図書便り

第137号
2017/7/19発行
茨城県立筑波高等学校
図書委員会

もうすぐ夏休みがやってきます!! 夏は草木がぐんぐん成長するように人間も大きく成長します。今年の夏は素敵な本と出会って自分の世界をさらに広げて下さいね。

読書感想文校内コンクール

(審査 国語科・図書部)
読書感想文校内コンクールを実施します。上位3名の作品は、「青少年読書感想文コンクール茨城県の部」に応募します。

(1) 課題図書の一部

今年の課題図書はこの3冊!

◆フラダン (小峰書店) 著者: 古内 一絵



工業高校二年の辻本穰は、同じ学年の詩織に無理やりフラダンス愛好会に入会させられる。最初は嫌々だった穰も、次第にフラの踊りに魅せられ、仲間たちと共にフラダンス甲子園を目指すのだが……。

◆ストロベリーライフ (毎日新聞出版) 著者: 荻原 浩



「農家にだけはなりたくない」と思っていた恵介が突然、実家のイチゴ栽培を手伝うことになり、その魅力に目覚めていく。自分の夢、家族の再生を賭け、懸命に育てたイチゴ。果たして、その味は!?

◆犬が来る病院 : 命に向き合う子どもたちが教えてくれたこと (KADOKAWA) 著者: 大塚 敦子



日本で初めて小児病棟に犬の訪問を受け入れた聖路加国際病院。つらい治療に耐える子供たちが、少しでも楽しい時間を過ごせるようスタッフの懸命な取り組みは続く…感動のノンフィクションです。

(2) 自由図書の一部 小説・エッセイ・ノンフィクションなど

* 400字詰め原稿用紙 縦書き 4枚以上~5枚以内
* 1行目「題名」, 2行目「学年・組・氏名」, 3行目 空ける, 4行目 本文書き出し
* 最後に読んだ本の題名と作者・出版社を記入して下さい。

文学散歩



古河歴史博物館

☆図書委員参加☆
8月1日(火)

古河市の「古河歴史博物館」「古河文学館」「篆刻美術館」「街角美術館」を見学します!
博物館・美術館の建物や周辺の景観も、茨城の歴史や文化を色濃く反映したものです。
とても楽しみです!

夏休み中の開館日

7月24日(月)~8月10日(木)
平日9:00~15:00

※土日および
8月1日・4日は閉館

9月1日(金)の始業式には忘れずに返却してね!

図書委員の活動

◆父の日の紹介

父の日の由来について、図書委員が調べてまとめてくれました。
母の日はカーネーションのイメージが強いですが、「父の日はバラ」というのは初耳の人も多いでしょう。
皆さんは、父の日に何をプレゼントしましたか?

◆七夕かざり

図書室に笹を設置しています。笹には短冊や七夕かざりをつけました。
短冊を書いてくれた人、ありがとうございました。皆さんの願いが叶うといいですね。



話題の本・新着本

- 『海に向かう足あと』(KADOKAWA) 朽木 祥
- 『お笑い日本の防衛戦略』(飛鳥新社) テリー伊藤
- 『図説英国ファンタジーの世界』(河出書房新社) 奥田実紀
- 『屋上のウィンドノーツ』(文藝春秋) 額賀 滯
- 『バドミントン基本と戦術』(実業之日本社) 大屋貴司
- 『春に散る』(朝日新聞出版) 沢木耕太郎 ←ボクシングの小説です
- 『バスケットボールワンランクアップドリル』(ベースボール・マガジン社) 金子寛治

図書室に入れて欲しい本があったら、「書名・作者名・出版社名」を書いてリクエストBOXに!



長期休業中にたくさん本を借りて、有意義な夏休みを過ごしましょう!

